

スマートフォンを使った『多世代交流』企画 実施に向けた三大学連携アイデアソンを 9/11(水)に本学で開催

東北芸術工科大学（山形市上桜田／学長 中山ダイスケ）企画構想学科では、学科スローガンとして「幸せデザイン」を掲げ、さまざまな社会課題を当事者とともに議論を重ねながら解決に導くための企画提案をとおして、地域や社会を豊かにするための実践型教育を行っています。

その一環として、本学科2年前期演習科目「企画制作演習3」（担当：田澤紘子専任講師）において、山形市社会福祉協議会（以下、市社協）からの「高齢者のスマートフォン活用をより推進したい」という要望を受けて企画した「ごほんけえ〜スマホとご飯で繋がるお隣さん〜」を実行に移すことになりました。 ※市社協の主催事業として実施予定

この度、よりブラッシュアップした形でプロジェクトが運営できるよう、異なる専門性を有した大学生同士でアイデアソンを実施する運びとなりました。

今回は、高齢者と地域社会の関わりに対して実践的取り組みをしている山形県立医療保健大学と東北文教大学の学生と本学学生で、それぞれの専門性を活かした議論を展開する中で現代的な「地域の支え合い」を実現するためのアイデアを創出していきたいと考えています。

当日は、アイデアの発想から実現に向けた具体案の構想、そして発表までを行います。各大学の教員だけでなく、市社協スタッフの方々や滝山地区の福祉関係者の皆様にもアイデアソンの成果を共有しながら、実現に向け取り組んでいきます。

つきましては、本取り組みをぜひご取材いただきたく、ご案内申し上げます。



写真：滝山地区の福祉関係者も参加して行われた成果発表会。「ごほんけえ」以外にも様々な企画のプレゼンを実施
(2024年7月)

■「ごはんけえ〜スマホとご飯で繋がるお隣さん〜」について

一人暮らしの学生や、パートナーを亡くした高齢者が「孤食」状態にあることに着目し、毎日の食事を共有するアプリ（Dish Diary）を活用しながら、食事会やお裾分け、高齢者から若者への知恵の伝授など、地域コミュニティの多世代交流を促進する企画。

■開催概要

【日時】2024年9月11日（水）9時～16時

【会場】東北芸術工科大学 デザイン工学演習棟C 2階演習室△（さんかく）

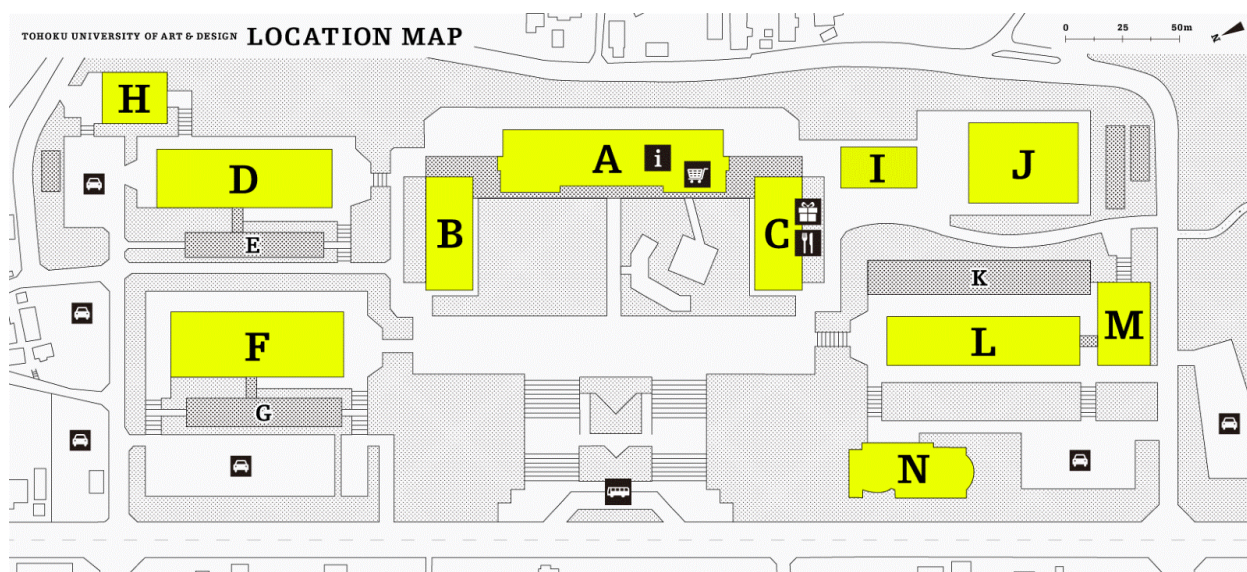
住所：山形県山形市上桜田 3-4-5

【事業名】「ごはんけえ」ブラッシュアップアイデアソン！

【対象者】東北芸術工科大学、山形県立保健医療大学、東北文教大学の学生 計14名

※この他に、市社協や滝山地区の福祉関係者が見学予定

■会場



上記「H」が「デザイン工学演習棟C」になります。芸工大敷地内の駐車場をご利用ください。

■担当

企画構想学科 専任講師 田澤紘子